



2026 年 10 月 13 日

会員各位

日本ライセンス協会 関西研修委員会
〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4
大阪科学技術センター内
TEL. 06-6443-5320 FAX. 06-6443-5319

第 5 0 0 回記念講演 関西月例研究会（リアル開催）

**「国産生成 AI と知財の最前線
～開発者の視点と最新の AI 活用情報から探る、これからの知財部門の姿～」**

開催日：2026 年 12 月 1 日（火）14:00－17:00

場 所：大阪科学技術センター 8 階 中ホール

講 師：NTT 株式会社 人間情報研究所 主席研究員 齋藤 邦子氏
よろず知財戦略コンサルティング 代表 萬 秀憲 氏

拝啓 会員の皆様方には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より当協会の活動にご協力、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本月例研究会は、第 5 0 0 回の記念講演として、「国産生成 AI と知財の最前線 ～開発者の視点と最新の AI 活用情報から探る、これからの知財部門の姿～」と題し、NTT 版大規模言語モデル「tsuzumi」の研究開発プロジェクトマネージャーである齋藤 邦子氏（NTT 株式会社 人間情報研究所 主席研究員）、知財分野における生成 AI 関連セミナーに数多くご登壇されている萬 秀憲 氏（よろず知財戦略コンサルティング 代表）をお招きし、ご講演をいただくことになりました。

プログラムは、以下の三部構成を予定しております。第三部のパネルディスカッションにあたり、参加者の皆さまからご質問を募集いたします。ご質問がある方は、申し込みフォームの「質問・連絡事項等」の欄にご質問をご記入ください。また、参加申し込み後に事務局からメールが届きますので、その返信メールで、11/24 を期限として、ご質問を送っていただくことも可能です。

■第一部 講演

テーマ 「国産生成 AI プロジェクトと、開発者から見た生成 AI 活用」

講 師 齋藤 邦子氏 （NTT 株式会社 人間情報研究所 主席研究員）

講演概要：NTT 版大規模言語モデル「tsuzumi」の特長や狙いなどのプロジェクトのご紹介から、法務・知財業務との親和性、機微情報の保護を考えた生成 AI 活用といった内容を、開発者の視点でご講演をいただきます。

■第二部 講演

テーマ 生成 AI は知財の仕事をどう変えるか ―「権利の守護者」から「事業創造の先導者」へ―

講 師 萬 秀憲 氏 （よろず知財戦略コンサルティング 代表）

講演概要：生成 AI で知財業務の「作業」の多くを担えるようになった今、知財部門は何をすべきか。国産 AI とフロンティア AI の使い分け、AI への任せ方を示し、知財部門が「権利の守護者」から「事業創造の先導者」へ転換する道筋を提言します。

■第三部 パネルディスカッション

登壇者：齋藤 邦子氏、萬 秀憲 氏

モデレーター：桂 均 氏（パナソニックオートモーティブシステムズ株式会社

R&D 本部 知的財産センター センター長）

講演概要：参加者の皆さまからのご質問を交えて、講師2名とモデレーターによるディスカッションを実施いたします。

本講演は、企業内にて知財・法務に従事する方や、企業を支援する方（弁護士・弁理士など）、経営層に属する方は勿論のこと、生成AIに関心をお持ちの幅広い方々にとって、示唆に富む有用な情報が得られる機会になると考えております。会員の皆様の多数のご参加を心よりお待ちしております。また、本講演を他の部門の方々にも周知・ご案内をしていただけると幸いです。

本講演は、オンラインでの配信は行わず、会場のみリアル開催といたします。また、月例研究会の終了後に、関西月例研究会500回開催を記念とする「懇親会」を開催します。講師にもご参加いただく予定しておりますので、月例研究会に引き続き「懇親会」にもご参加いただけますと幸甚です。

敬具

- *お申込みを頂いた後、当協会から振込先をご案内いたしますので、5営業日前（11/24）までに参加費をお支払いください。期限までに入金が確認できない場合は、ご参加いただくことができません。今回、研修テキストは当日配布を予定しております。
- *本研究会は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として選択科目：2. 5単位が認められる予定ですので、申込フォーム末尾の「弁理士登録番号」欄に弁理士登録番号をご記入ください。

講師略歴

齋藤 邦子氏

（NTT株式会社 人間情報研究所 主席研究員、NTT版大規模言語モデル「tsuzumi」の研究開発プロジェクトマネージャー）

1998年 日本電信電話株式会社入社

以降、自然言語処理技術の研究開発に従事し、自然文に対する基本解析、情報抽出、構造解析、要約などのほか、近年は大規模言語モデルの研究開発プロジェクトに携わる。

軽量かつ日本語性能の高い純国産の大規模言語モデルとして、2023年「tsuzumi」、2025年「tsuzumi2」をリリースし、生成AIビジネスへの展開を推進中。

萬 秀憲氏（よろず知財戦略コンサルティング 代表）

1976年 花王石鹼株式会社（現花王株式会社）に入社し商品開発研究に従事（入浴剤バブ等を開発）、東京研究所室長等。1999年 大王製紙株式会社入社、家庭紙開発部長、執行役員知的財産部長等。2020年より、よろず知財戦略コンサルティング代表（現職）。2021年より知財AI活用研究会（現知財DX研究会）にて、AIの知財への活用を研究。2025年12月より、知財・無形資産ガバナンス協会 生成AI活用推進協議会共同代表。

1. 【研究会】

開催日：2026年12月1日（火）14:00－17:00

場 所：大阪科学技術センター 8階 中ホール

講 師：：NTT株式会社 人間情報研究所 主席研究員 齋藤 邦子氏

よろず知財戦略コンサルティング 代表 萬 秀憲 氏

司 会：関西研修委員 主担当 大池 聞平（OEK弁理士事務所）

副担当 桂 均（パナソニックオートモーティブシステムズ株式会社）

参加費：正 会 員 5,000円（同一組織のメンバーを含む）

継続会員 2,000円

一 般 10,000円

*継続会員とは、55歳を超えて勤務先を退職した後も個人で会員資格を継続し、特別の年会費（2万円）を適用されている正会員です。（詳細は会員名簿の規則またはホームページをご参照ください。）

2. [懇談会]

と き：2026年12月1日（火） 17：10－19：10

ところ：大阪科学技術センター 地下1F B102会議室

参加費：2,000円

3. [参加申し込み]

*申込期限：2026年11月18日（水）

*LESJ ウェブサイト【<http://www.lesj.org/workshop/monthly/west.php>】よりお願いします

（LESJ ウェブサイト以外からの申し込みは受け付けておりません）

【次回のご案内】

日 時：2026年12月18日（金） <リアル開催>

テーマ：AI時代の米国特許訴訟～米国特許訴訟におけるAIツール活用規制を含めて～

講 師：小林 千明氏（フィネガン・ヘンダーソン・ファラボー・ギャレット&ダナーL.L.P.
東京オフィス マネージング・パートナー／米国弁護士）